

公立大学法人会計(A)入門セミナー／(B)初級セミナー／(C)中級セミナー 開催概要

公立大学協会では平成 19 年度より「公立大学法人会計セミナー」を開催し、公立大学法人の会計実務への理解を深める機会を設けてきました。

今年度の本セミナーは入門、初級、中級の 3 コースをご用意しております。今年度は、時間にとらわれずにご受講いただけるオンデマンド配信にて開催いたします。

本セミナーにお申込みいただいたご参加者および申込取りまとめご担当者のメールアドレスに、9 月 6 日（月）を目途に、オンデマンド配信先の URL およびリアルタイム研修会（Zoom）参加のためのご案内をお送りいたします。

各セミナーのリアルタイム研修会（Zoom）は補足の講義と質疑応答を中心に行います。事前アンケートにてご質問等を取りまとめ、そちらを研修会での参考とさせていただきます。リアルタイム研修会への参加は、任意ではございますが、セミナーへお申込みいただいたみなさまのご受講をおすすめいたします。

【各セミナーご紹介】

(A) 公立大学法人会計入門セミナー（講義動画全 8 講 各講義約 50 分）

公立大学法人会計の概要、複式簿記の基礎、仕訳の実際などを中心に学びます。会計実務に初めて携わる職員向けのセミナーです。

リアルタイム研修会（Zoom）日時：9 月 27 日 10：00～12：00

（渡邊徹先生 10:00～と青木寛之先生 11:00～の講義を続けて開催）

(B) 公立大学法人会計初級セミナー（講義動画全 8 講 各講義約 50 分）

公立大学会計の財務諸表の体系から個別の財務諸表について学びます。会計実務の基礎を学びたい職員向けのセミナーです。

リアルタイム研修会（Zoom）日時：10 月 5 日 10：00～11：00

(C) 公立大学法人会計中級セミナー（講義動画全 9 講 各講義約 50 分）

公立大学法人特有の会計処理やキャッシュ・フロー計算書、決算報告書、消費税、附属病院会計等に関する内容を中心に、公立大学を取り巻く状況について丁寧に解説します。

リアルタイム研修会（Zoom）日時：10 月 7 日 10：00～11：00 植草茂樹先生

10 月 11 日 10：00～11：00 岡部雅人先生

※複数のコースを受講することも可能です。（例：(A)入門セミナーと(B)初級セミナー）

▽受講の流れ

参加者お申込み（8月31日(火)締切）



オンデマンド配信についてのご案内（9月6日頃）



各コースのオンデマンド配信を視聴

（9月6日～9月24日 予定）

※講師によっては簡単な小テストがございます。



アンケート等の提出

（9月6日～9月24日予定）



リアルタイム研修会（Zoom）の受講

（参加は任意でございますが参加者の皆様の受講をおすすめいたします。）

動画視聴を前提とし、補足抗議や質疑応答を中心に研修会を実施いたします。

※開催日程は右に記載



報告書等の提出（内容は下記に記載）

- ①オンデマンド配信の受講状況の報告
- ②リアルタイム研修会のアンケート（任意）
- ③小テストに関する回答（仮）



※以下については、現在調整中のため変更となる可能性がございます。

履修証明等の発行（予定）

⇒申込時に選択したセミナー（入門、初級、中級）の上記の報告書提出後に「修了証明書」等を発行

(A)入門セミナーリアルタイム研修会(Zoom)

①簿記にかかる補足講義および質疑応答

開催日時：令和3年9月27日10：00～11：00

②収入・支出会計処理にかかる補足講義

および質疑応答

開催日時：令和3年9月27日11：00～12：00

(B)初級セミナーリアルタイム研修会(Zoom)

①初級セミナー全般にかかる補足講義および質疑応答

開催日時：令和3年10月5日10：00～11：00

(C)中級セミナーリアルタイム研修会(Zoom)

①病院会計にかかる補足講義および質疑応答

開催日時：令和3年10月6日 10：00～11：00

②公立大学法人特有の会計処理・キャッシュ

フロー・減損会計・資産除去会計等にかかる補足講義および質疑応答

開催日時：令和3年10月7日 10：00～11：00

③消費税にかかる補足講義および質疑応答

開催日時：令和3年10月11日 10：00～11：00

(A) 公立大学法人会計入門セミナー

5分	公立大学法人会計入門セミナー 前半のポイント		経理研究会事務局
45分	【第1講】 複式簿記の基礎	1 簿記に関する知識の習得 i ① 簿記とは ② 簿記の種類 ③ 複式簿記の特徴 ④ 複式簿記の要素と勘定科目 ⑤ 複式簿記の仕分要素	渡邊 徹氏
50分	【第2講】 複式簿記の基礎(演習あり)	2 簿記に関する知識の習得 ii ① 仕分のポイント ② 記帳の範囲 ③ 取引要素の増減 ④ 複式簿記の仕訳パターン ⑤ 記帳と発生主義 【演習】	渡邊 徹氏
50分	【第3講】 複式簿記の基礎(演習中心)	1 簿記のフロー習得 i ① 現金の減少する要因 ② 一般的な現金の減少する支出取引 ③ 演習問題と解説 i 1) 消耗品費	渡邊 徹氏
50分	【第4講】 複式簿記と支出取引の会計処理(演習中心)	④演習問題と解説 ii 2)少額備品の購入 3)固定資産の購入 ⑤一般的な現金が増加する収入取引 ―国公立大学特有の考え方	渡邊 徹氏
5分	公立大学法人会計入門セミナー 後半のポイント		経理研究会事務局
45分	【第5講】 公立大学法人の会計制度	1 公立大学法人の会計制度 ① 公立大学会計の特徴 ② 一般原則 ③ 会計業務の1年の流れ	青木寛之氏
50分	【第6講】 収入取引の会計処理(演習中心)	1 期中処理から決算処理までの流れ 2 公立大学法人の主な財源 3 収入取引に関する会計処理と解説 ①収益取引の考え方 i ②収入時期および取引種別ごとの会計処理	青木寛之氏
50分	【第7講】 収入取引の会計処理(演習中心) ii	3 収入取引に関する会計処理 ii ③収入取引に関する公立大学法人特有の会計処理 ④運営費交付金の会計処理 ⑤学生納付金等の会計処理	青木寛之氏
50分	【第8講】 収入取引の会計処理(演習中心) ii	3 収入取引に関する会計処理 ii ⑥寄付金収入 ⑦補助金の会計処理 ⑧受託研究費の会計処理 ⑨科学研究費補助金の会計処理	青木寛之氏

(B) 公立大学法人会計初級セミナー

5分	公立大学法人会計初級セミナーのポイント		経理研究会事務局
45分	【第1講】 公立大学法人の会計の考え方・制度を理解しよう ―入門の振り返り―	1 公立大学法人の会計制度全般の仕組みに関する概要 ①公立大学会計の特徴、②発生主義と計上日、 ③企業会計との関係、④財務諸表の種類、⑤地方独立法人会計基準等の構成 ⑥公立大学法人制度 ⑦予算会計と財務会計の違い及び併用	青木志帆氏
50分	【第2講】 大学の財政状況を知ろう① ―貸借対照表①―	1 貸借対照表の意義 2 固定資産 ①固定資産の種類 ②固定資産の取得(一部財源別処理) ③有形固定資産の減価償却、減損、資産除去債務	青木志帆氏
50分	【第3講】 大学の財政状況を知ろう② ―貸借対照表②―	④固定資産と修繕費(資本的支出と修繕費) ⑤固定資産の売却と除却 ⑥リース資産 ほか 【演習】	青木志帆氏
50分	【第4講】 大学の財政状況を知ろう③ ―貸借対照表③―	3 流動資産 4 負債 ①財源の債務受け ②科研費は預かり金 5 純資産【演習】	青木志帆氏
50分	【第5講】 大学の運営状況を知ろう① ―損益計算書①―	1 損益計算書を学ぶ ①損益計算書の意義 ②収益と費用の関係 ③損益内と損益外	青木志帆氏
50分	【第6講】 大学の運営状況を知ろう② ―損益計算書②―	2 引当金 3 収益化基準 4 行政実施コスト計算書 など	青木志帆氏
50分	【第7講】 利益処分の考え方 キャッシュ・フロー計算の考え方	1 利益の処分又は損失の処理に関する書類 ①公立大大学法人のインセンティブ制度について ②使える「利益」と使えない「利益」 2キャッシュ・フロー計算 ①目的 ②なにがわかるのか	青木志帆氏
50分	【第8講】 セグメント情報 開示書類と説明責任 財務IR	1 セグメント情報とは 2 法定開示と自主開示	青木志帆氏

(C) 公立大学法人会計中級セミナー

5分	公立大学法人会計中級セミナーのポイント		経理研究会事務局
45分	【第1講】 財務諸表の振り返り 【第2講】 公立大学法人特有の会計処理 I	1 公立大学法人の財務諸表の確認 ①公立大学法人の各財務諸表 ②財務諸表間等の関係概要 1 個別処理 ①財源別の会計処理 ②運営費交付金及び授業料の会計処理	公認会計士 植草茂樹氏 (会計処理 青木寛之氏)
50分	【第3講】 公立大学法人特有の会計処理 II	1 個別処理 ③施設費の会計処理 ④補助金の会計処理 ⑤寄附金の会計処理	公認会計士 植草茂樹氏 (会計処理 青木寛之氏)
50分	【第4講】 公立大学法人特有の会計処理 III	1 個別処理 ⑥目的積立金の会計処理 ⑦自己所有の会計処理 ⑧未収財源別措置予定額	公認会計士 植草茂樹氏 (会計処理 青木寛之氏)
50分	【第5講】	1 キャッシュフローの表示区分 ①業務活動によるキャッシュ・フロー ②投資活動によるキャッシュ・フロー ③財務活動によるキャッシュ・フロー 2 キャッシュ・フロー書の作成 3利益処分に関する書類の作成	公認会計士 植草茂樹氏 (会計処理 青木寛之氏)
50分	【第6講】	1 附属明細書の作成目的 2 附属明細書 個別 ①棚卸し資産 ②PFI ③有価証券 ④出資金 ⑤長期貸付金 ⑥借入金 ⑦引当金 ⑧資産除去 ⑨保証債務 ⑩資本金及び資本剰余金 ほか	公認会計士 植草茂樹氏 (会計処理 青木寛之氏)
50分	【第7講】 減損会計、資産除去会計	1 減損会計 2 資産除去債務	公認会計士 植草茂樹氏 (会計処理 青木寛之氏)
55分	【第8講】 消費税	1 消費税の仕組み 2 消費税がかかる取引とからない取引 3 公立大学法人の収入と消費税区分 4 納税の仕組み	公認会計士・ 税理士 岡部雅人氏
50分	【第9講】 附属病院会計	1 病院会計について 2 附属病院での決算時における留意事項 3 棚卸し資産の期末評価 4 病院の予算編成の留意事項	渡邊 徹氏 公認会計士 鈴木裕子氏

リアルタイム研修会 (Zoom)

9/27	10:00～11:00渡邊徹先生	簿記にかかる質問/病院会計にかかる質問
9/27	11:00～12:00青木寛之先生	収入・支出会計処理かかる質問

10/5	10:00～11:00青木志帆先生	初級セミナーにかかる質問
------	-------------------	--------------

10/7	10:00～11:00植草茂樹先生	中級セミナーにかかる質問
------	-------------------	--------------

10/11	10:00～11:00岡部雅人先生	収入・支出会計処理かかる質問
-------	-------------------	----------------

＜講師略歴＞

（Ａ） 公立大学法人会計入門セミナー

渡邊 徹 氏（大正大学財務部参与／元日本大学 松戸歯学部 経理長）

昭和 57 年 3 月日本大学大学院商学研究科修士課程修了。昭和 57 年 4 月日本大学文理学部会計課勤務、収納業務を担当し、学費システムを構築。本部財務部に異動後は、日本大学全体の予算・決算を取りまとめる業務、消費税・法人税等の申告に関する業務を担当。医学部財政特別委員会の幹事として病院の調査・経営分析を担当。また、財務・管財システムの開発を担当し、全学統一システムの導入を推進。

医学部に異動後は、付属病院の電子カルテシステムの導入、初期臨床教育の事務等を担当。平成 20 年 10 月より医学部経理長。平成 26 年 5 月より松戸歯学部経理長、平成 31 年 1 月退職。令和元年より現職。

『学校法人の簿記演習（第 4 版）』（学校経理研究会）、『大学財務研究』（大学行政管理学会編、共著）、『私立大学のマネジメント』（日本私立大学連盟編、共著）、『大学職員ナレッジ・スタンダード：大学業務知識編』（日本能率協会、共著）、『改訂版 これならわかる！学校会計』（学校経理研究会、共著）等。その他論文多数。

青木 寛之 氏（高知県公立大学法人 財務部長）

平成 14 年より学校法人高知工科大学会計課、平成 21 年に設置者変更に伴い公立大学法人高知工科大学に勤務。平成 25 年より公立大学法人高知県立大学に 3 年間出向。平成 27 年両法人が合併、平成 28 年に高知工科大学財務施設部に戻り、平成 30 年より高知県公立大学法人 法人財務部で現在に至る。

（Ｂ） 公立大学法人会計初級セミナー

青木 志帆 氏（東京大学経営企画部 IR データ課長

元文部科学省高等教育局 国立大学法人支援課 財務分析係長）

平成 6 年 3 月横浜国立大学大学院教育学研究科修了、4 月東京大学採用。平成 16 年 4 月の国立大学法人化後は、（独）宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部財務・マネジメント課主査、東京大学資産経営グループ資産経営チーム係長、同決算課財務分析チーム係長を経て、文部科学省高等教育局国立大学法人支援課財務分析係長として財務諸表の分析・評価等、国立大学 86 法人の支援業務に従事。平成 27 年 4 月に東京大学に戻り、現在は東京大学経営企画部 IR データ課長。

著書に「制度とおカネのよもやま話～国立大学法人会計入門～」（平成 27 年学校経理研究会）

（Ｃ） 公立大学法人会計中級セミナー

植草 茂樹 氏（東京工業大学特任専門員、東京農業大学客員研究員）

大手監査法人教育セクター支援室にて会計監査・経営支援を経験後、独立。・監査法人在籍中に、公立大学法人化導入支援業務や学校法人から公立大学法人への転換支援業務等を経験。USR（大学の社会的責任）研究会の立上げに関与。「学校法人活性化・再生研究会」元委員、文部科学省独立行政法人外部評価委員、文部科学省「国立大学法人会計基準等検討会議」委員などを歴任。

「一般財団法人大学教育質保証・評価センター」評議員。関西学院大学自己点検評価専門委員会委員。

岡部雅人氏 氏（公認会計士・税理士）

1962 年生まれ。青森県出身。東京都立大学人文学部卒業。公認会計士・税理士。一般企業で営業、経理を経験し、監査法人等での監査補助を経て、現在、岡部公認会計士事務所所長。

会社法監査や学校法人、公益法人監査に従事するほか、ベンチャー企業の経営管理業務や、中小企業・個人事業の経営・税務指導に従事。また、学校法人の財務分析支援、専門学校の経営支援、高校の通信制課程設置企画、株式会社立学校の設立企画などの学校関係コンサルティング業務を多数手がける。

現在、日本公認会計士協会学校法人委員会副委員長、同・会計検討専門委員長。これまで、同・知事所轄学校法人監査対応専門委員長、同・東京会学校法人委員会委員長、東京都私学財団経営相談員等歴任。

渡邊 徹 氏（大正大学財務部参与／元日本大学 松戸歯学部 経理長）【再掲】

略歴は前述のとおり。